

2021 年 8 月 10 日

日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社

代表取締役社長 武田川 信次

連結子会社の異動を伴う株式の譲渡に関するお知らせ

日本ペイントホールディングス株式会社（本社：東京都中央区 代表執行役共同社長 若月 雄一郎、ウィー・シューキム、以下「NPHD」）のグループ会社で、自動車用塗料を手掛けている日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社（本社：大阪府枚方市、以下「当社」）は、当社が保有するインドで自動車用塗料の製造販売を行う Berger Nippon Paint Automotive Coatings Private Limited（以下「BNPA」）の株式を Wuthelam グループ（以下「Wuthelam」）に属する Isaac Newton Corporation（以下「INC」）に譲渡し、Share Purchase Agreement を締結いたしましたので、お知らせいたします。

また同様に、NPHD が保有するインドの二輪用塗料を担う NIPPON PAINT (INDIA) PRIVATE LIMITED（以下「NPI」）、NPHD の連結子会社である NIPPON PAINT (EUROPE) LTD.（以下「NPE」）が保有する欧州で自動車用塗料事業を行う Nippon Paint Automotive Europe GmbH（以下「NPAE」）の株式も INC へ譲渡されました。

欧州及びインドの戦略的重要性は引き続き変わらないものの、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響や半導体不足による市況の低迷、原材料価格の高騰等、事業環境は大きく変化しており、戦略の見直しの結果、中長期的な企業価値の向上には、抜本的な事業再編・強化のための大規模な施策が必要と判断するに至りました。しかしながら、こうした抜本的な事業再編・強化を進めるためには、短期的に大幅な追加投資や費用の計上が必要になり財務上の負担が大きくなることや、再建の成否、それに要する期間の不確実性に関するリスクを踏まえ、あらゆる選択肢を検討してまいりました。結果、Wuthelam グループとの協議・交渉を経て、株式を買い戻す権利（コールオプション）を含む本株式譲渡契約締結に至っております。これにより、当社としては、中長期での持続的成長を確固たるものにするとともに、短期的な再建に係る追加投資・費用や、再建の不確実性を Wuthelam グループが負うことによりリスク分散を図ることとなります。

なお、本件に伴うオペレーション上の変更はございません。

1. 関連リリース

日本ペイントホールディングス株式会社リリース

https://www.nipponpaint-holdings.com/news_release/20210810ir02/

以上

お問 合 せ

日 本 ペ イ ン ト ・ オ ー ト モ ー テ ィ ブ コ ー テ ィ ン グ ス 株 式 会 社

大 阪 府 枚 方 市 招 提 大 谷 2-14-1

E-mail: info.npau@nipponpaint.jp

経 営 企 画 部